

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月3日

上場取引所 大

上場会社名 サンメッセ株式会社
 コード番号 7883 URL <http://www.sunmesse.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 義一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 千代 耕司

TEL 0584-81-9111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	10,117	△0.2	△196	—	△107	—	△175	—
23年3月期第3四半期	10,141	5.6	△84	—	△11	—	△111	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△10.20	—
23年3月期第3四半期	△6.49	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	17,137	9,810	57.2
23年3月期	17,575	10,184	57.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 9,810百万円 23年3月期 10,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,331	1.4	△27	—	63	△61.7	△90	—	△5.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	17,825,050 株	23年3月期	17,825,050 株
24年3月期3Q	622,558 株	23年3月期	622,558 株
24年3月期3Q	17,202,492 株	23年3月期3Q	17,202,534 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響から一部回復の兆しがみられるものの、欧米における金融不安の拡大に伴う景気の停滞、長期化する円高、デフレなど、依然として先行き不透明なまま推移いたしました。

印刷業界におきましても、ペーパーレス化に伴う需要の減少が進む中、同業者間の更なる受注競争の激化や企業の広告宣伝費の抑制が続くなど、厳しい経営環境が続いております。

このような事業環境の中で当社は、「構造改革の年」を会社の年度方針として、変化に柔軟に対応して新市場や新技術への挑戦を推し進めるとともに、生産性の向上やコスト低減を図り、収益性の改善と企業体質の強化に努めております。

売上の部門別では、一般商業印刷物は、カタログやダイレクトメールなどが前第3四半期累計期間を下回り72億55百万円（前年同期比2.7%減）、包装印刷物はパッケージなどが前第3四半期累計期間を上回り16億88百万円（同14.7%増）、出版印刷物は取扱説明書などが前第3四半期累計期間を下回り11億73百万円（同3.0%減）となりました。

以上の結果、売上高は101億17百万円（前年同期比0.2%減）、営業損失は1億96百万円（前年同期は営業損失84百万円）、経常損失は1億7百万円（前年同期は経常損失11百万円）、四半期純損失は1億75百万円（前年同期は四半期純損失1億11百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べて1億30百万円減少し、57億20百万円となりました。これは、現金及び預金が1億36百万円、仕掛品が1億35百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が4億10百万円減少したこと等が主な要因であります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末と比べて3億7百万円減少し、114億17百万円となりました。これは、機械及び装置が3億88百万円減少したこと等が主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末と比べて1億37百万円減少し、48億72百万円となりました。これは、短期借入金が1億90百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が60百万円、1年内返済予定の長期借入金が77百万円、賞与引当金が1億60百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末と比べて73百万円増加し、24億54百万円となりました。これは、長期借入金が54百万円増加したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べて3億73百万円減少し、98億10百万円となりました。これは、利益剰余金が2億78百万円、その他有価証券評価差額金が94百万円それぞれ減少したことが要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は15億21百万円となり、前事業年度末と比較して1億73百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において営業活動により増加した資金は、5億48百万円（前年同期は6億14百万円の増加）となりました。これは主に原材料の仕入・外注費の支出で53億35百万円、人件費の支出で37億15百万円それぞれ減少したものの、営業収入で110億70百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において投資活動により減少した資金は、3億85百万円（前年同期は1億13百万円の減少）となりました。これは主に投資有価証券の売却及び償還による収入で1億64百万円増加したものの、有形固定資産の取得による支出で2億74百万円、投資有価証券の取得による支出で2億38百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において財務活動により増加した資金は、10百万円（前年同期は55百万円の減少）となりました。これは主に短期借入金の返済による支出で2億60百万円、長期借入金の返済による支出で73百万円、配当金の支払額で96百万円それぞれ減少したものの、短期借入れによる収入で4億50百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の業績予想につきましては、前回公表(平成23年12月21日付)いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度末 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,418,813	1,554,950
受取手形及び売掛金	3,732,026	3,321,238
有価証券	100,080	—
製品	97,664	99,290
仕掛品	256,600	391,939
原材料及び貯蔵品	93,714	110,515
繰延税金資産	152,000	182,000
その他	54,291	108,290
貸倒引当金	△54,325	△47,695
流動資産合計	5,850,865	5,720,529
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,211,545	2,119,881
機械及び装置（純額）	2,379,148	1,990,657
土地	3,832,737	3,832,737
その他（純額）	293,140	430,998
有形固定資産合計	8,716,572	8,374,275
無形固定資産	71,741	119,340
投資その他の資産		
投資有価証券	2,167,252	2,160,627
繰延税金資産	553,000	558,000
その他	229,347	217,872
貸倒引当金	△13,366	△12,822
投資その他の資産合計	2,936,233	2,923,677
固定資産合計	11,724,547	11,417,293
資産合計	17,575,412	17,137,823

（単位：千円）

	前事業年度末 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,809,640	1,749,549
短期借入金	2,000,000	2,190,000
1年内返済予定の長期借入金	127,506	49,992
未払法人税等	23,000	13,000
賞与引当金	257,000	97,000
その他	792,132	772,637
流動負債合計	5,009,278	4,872,179
固定負債		
長期借入金	143,339	197,515
退職給付引当金	1,784,053	1,804,741
役員退職慰労引当金	287,125	298,092
その他	167,165	154,463
固定負債合計	2,381,683	2,454,812
負債合計	7,390,962	7,326,991
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	8,007,532	7,728,774
自己株式	△405,236	△405,236
株主資本合計	9,887,945	9,609,187
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	296,504	201,644
評価・換算差額等合計	296,504	201,644
純資産合計	10,184,449	9,810,831
負債純資産合計	17,575,412	17,137,823

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	10,141,091	10,117,795
売上原価	8,425,540	8,336,663
売上総利益	1,715,551	1,781,132
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	303,092	332,321
貸倒引当金繰入額	—	△6,649
給料及び手当	699,339	789,683
賞与引当金繰入額	36,360	33,685
退職給付引当金繰入額	29,092	30,899
役員退職慰勞引当金繰入額	11,056	11,867
その他	721,602	786,094
販売費及び一般管理費合計	1,800,545	1,977,901
営業損失（△）	△84,994	△196,769
営業外収益		
受取利息	1,918	2,817
受取配当金	32,789	37,812
不動産賃貸料	50,505	49,284
その他	37,708	43,539
営業外収益合計	122,922	133,453
営業外費用		
支払利息	22,228	19,432
不動産賃貸費用	22,352	19,939
その他	4,456	4,615
営業外費用合計	49,037	43,987
経常損失（△）	△11,109	△107,303
特別利益		
固定資産売却益	175	69
投資有価証券売却益	621	6,497
貸倒引当金戻入額	18,479	—
退職給付制度終了益	156,459	—
その他	153	—
特別利益合計	175,888	6,566
特別損失		
固定資産売却損	125	41
固定資産廃棄損	699	1,255
投資有価証券評価損	190,327	18,094
その他	5,191	3,225
特別損失合計	196,343	22,615
税引前四半期純損失（△）	△31,564	△123,352
法人税、住民税及び事業税	8,806	8,458
法人税等調整額	71,252	43,731
法人税等合計	80,058	52,190
四半期純損失（△）	△111,623	△175,542

(3) 四半期キャッシュフロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
営業収入	10,853,216	11,070,163
原材料の仕入・外注費の支出	△5,174,395	△5,335,515
人件費の支出	△3,703,685	△3,715,989
その他の営業支出	△1,270,831	△1,285,998
小計	704,304	732,659
不動産賃貸料等の受取額	94,289	95,805
不動産賃貸支出の支払額	△8,331	△7,906
立替金等の支出	△688,629	△941,167
立替金等の回収による収入	661,763	921,924
消費税等の還付額	10,493	—
消費税等の支払額	△156,054	△244,166
法人税等の還付額	2,669	3,099
法人税等の支払額	△5,798	△11,421
営業活動によるキャッシュ・フロー	614,706	548,828
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△21,000	△20,000
定期預金の払戻による収入	—	1,000
有形固定資産の取得による支出	△121,144	△274,726
有形固定資産の売却による収入	690	1,277
無形固定資産の取得による支出	△1,118	△58,739
投資有価証券の取得による支出	△18,989	△238,646
投資有価証券の売却及び償還による収入	14,528	164,010
利息及び配当金の受取額	29,327	33,116
その他の支出	△2,248	△2,878
その他の収入	6,548	10,045
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,405	△385,540
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	500,000	450,000
短期借入金の返済による支出	△460,000	△260,000
長期借入れによる収入	200,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△144,160	△73,338
リース債務の返済による支出	△28,940	△36,760
自己株式の取得による支出	△40	—
配当金の支払額	△96,937	△96,884
利息の支払額	△25,591	△22,896
財務活動によるキャッシュ・フロー	△55,670	10,120
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	445,631	173,407
現金及び現金同等物の期首残高	869,643	1,347,813
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,315,274	1,521,221

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。